

2019年度 ガスエネルギーの持続的発展に資する研究助成金制度 助成先決定のお知らせ

1. 研究助成金制度の趣旨

都市ガス事業を取り巻く環境は近年大きく変化し、これまで以上に、革新的技術に繋がる基礎的研究への期待が高まってきております。また、産学連携の取り組みは様々な分野で着実に広がりを見せています。これらを背景に日本ガス協会では、持続可能な社会構築に向け、都市ガス事業の発展を先導する可能性のある革新的技術の発掘、およびその前段となる基礎的研究や天然ガス普及拡大に関する研究の推進を目的とし、本事業を実施しています。

2. 助成先について

2019年度の助成先は以下の3テーマに決定しました。

テーマ名	所属	名前
洪水氾濫が都市ガス供給システムに及ぼす影響に関する統合的評価ツールの開発	名古屋大学	田代 喬
地理情報分析に基づく都市ガス利用促進を考慮した地域エネルギーシステムの設計および分析	秋田大学	古林 敬顕
プラズマ/電界から火炎へのエネルギー付与による燃料希薄条件における火炎成長の促進	京都大学	林 潤

(敬称略)

3. 助成金額

各テーマ 100 万円

4. 助成期間

2019年9月～2020年8月末日

【本件に対する連絡先】

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-15-12

一般社団法人日本ガス協会 天然ガス普及ユニット 新技術開発グループ 高橋、重松

Tel: 03-3502-0113 Fax: 03-3502-3676

E-mail: josei@gas.or.jp